



学校便り

おらほの名足

南三陸町立名足小学校

令和8年1月8日 NO.11

南三陸町歌津字中山14番地



学校HPのQR

学校教育目標「進んでかわり、夢と志をもって、たくましく未来を切り拓く児童の育成」

めざす児童像【豊かに学ぶ子供】 【思いやりのある子供】 【心と体をきたえる子供】

ホームページ <https://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/natari-es/index.html>

いよいよまとめの3学期

あけましておめでとうございます。いよいよ3学期が始まります。今回の冬休みは、ICT機器の利用の仕方を親子で考えるきっかけになったことと思います。新年度に向けて令和7年度のまとめをしっかり行い、子供たちの更なる成長につなげられるよう職員一同がそれぞれの持ち味を発揮しながら一丸となって指導・支援して参ります。

挑戦（「やってみよう！」）は未来を創る

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、本校の教育活動に御理解、御協力を賜り誠にありがとうございました。本年も、これまで同様、よろしくお願いいたします。

さて、冬休みを元気に過ごし、3学期の始業式に子供たちの笑顔が集まり、とても嬉しく思います。それぞれの御家庭で、年末年始の行事等で冬休みならではの過ごし方をされたことでしょう。

2学期の合言葉は「やってみよう！」でした。子供たちは、発表会や校外学習、毎日の勉強で、「やってみよう！」の気持ちをたくさん見せてくれました。失敗してもあきらめず、友達と力を合わせて挑戦する姿に、子供たちの大きな成長を感じました。

始業式で、子供たちに3学期の合言葉を伝えました。

3学期の合言葉「挑戦（「やってみよう！」）は未来を創る」

この合言葉には、以下の3つの意味があります。子供たちには具体的な例を示して伝えました。

①自分を信じること。

「できるかな」と不安になっても、「やってみよう」と一歩を踏み出すことで、自分の力を信じる心が育ちます。

②友達とつながること。

挑戦の途中で困ったとき、友達や先生に助けを求めることで、協力する力が生まれます。できるようになったときの喜びを分け合うことができます。挑戦は一人だけのものではなく、仲間と一緒に進むものです。

③未来を拓くこと。

挑戦の積み重ねは、次の学年、そしてその先の人生につながります。小さな挑戦でも、未来の自分を強く、優しく、そして頼もしくしてくれます。

また、これらを達成するための基盤として、自分の生活習慣を整えることが大切であることも伝えました。特に、以下の3点を子供たちに示しました。

①メディアに触れる時間をコントロールしよう

②元気に登校するために睡眠時間の確保

③家族の一員として「お手伝い」

生活習慣を整えることは御家庭の御協力が必要です。これまで同様、子供たちの健やかな成長のために御協力をお願いいたします。

6年生は卒業に向けて、小学校生活最後の挑戦をやり遂げる時です。1年生から5年生も、進級に向けて「次の学年でこんな自分になりたい」という目標を持ち、そのために挑戦を続けていけるよう教職員全員で支援していきます。春からは新しい学年が始まります。3学期に積み重ねた挑戦は、子供たちの未来を明るくする力になります。

新しい年が始まりました。2026年を、子供たちにとって「挑戦の年」にしてほしいと思います。挑戦する心を持ち続けければ、未来はきっと輝きます。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。